【情報経済革新戦略　工程表】

別添3

２０１０年度	２０１１年度	２０１２～２０１５年度	２０２０～３０年の絵姿
エレクトロニクス産業・IT産業の構造改革			
「グローバルプレイヤー」の形成（再編）を意識した デバイスなどの基盤的研究開発の推進		単なるコスト競争に陥らないための イノベーションの強化	省エネIT機器や次世代高効率照明（LED等）の100％普及
ポスト・エコポイントに 関する検討	省エネIT機器導入に向けたインセンティブ付与に向けた取組		
低炭素産業（電池・LED等）の国内立地支援の検討		低炭素産業の国内立地支援の実施	我が国産業全体の国際競争力強化、国内雇用の増大を実現
「グローバルプレイヤー」の育成・支援のためのFTA、法人税の見直し等の検討・実施		我が国エレクトロニクス・IT産業の 国際競争力強化	
プロデューサー等コンテンツ産業を支える人材の育成			コンテンツ産業の国内外売上高を、現在の15兆円から20兆円に拡大
国際共同制作の推進等を通じた海外のコンテンツ市場の獲得			
権利処理の円滑化等による国内コンテンツ市場の構造改革、書籍デジタル化に係るルール整備等による新たな市場の開拓			
農業・医療・物流等の分野における大量データを利活用した新サービス・新産業の実証、 データ形式の標準化		大量データを利活用した 新サービス・新産業を創出	国民生活の利便性向上、イノベーションが促進される社会の実現
サービスレベルに関する チェックリスト・監査基準の検討・策定	データ外部保存・利活用を促進するための制度の見直し ・プライバシーに配慮したデータ利活用の推進 ・データの外部保存の促進（e文書関連法見直し）　等		クラウド・コンピューティングによる新規市場創出・雇用拡大
データセンタの国内立地環境整備	データセンタの国内立地促進		
ITによる産業の高度化と社会システムの革新（含、国際展開）			患者１人１人にテーラーメイド化された治療や医療サービスの提供
テーラーメイド化されたヘルスケアサービスの実現に向けたデータの標準化・効果指標の設定		見守りサービス・ 遠隔医療サービス等の提供	行政情報を活用した民間サービスの発展
行政が保有する情報（統計等）提供の推進 （２次利用可能な形式で分かりやすく提供）	行政情報を活用した民間サービスの創出		全国どこでも、ワンストップに官民が連携した公共サービスが受けられる社会の実現
国民ID（共通番号）の導入検討（導入に必要な制度設計等） 国民IDと民間IDの連携による行政サービスの利便性向上の検討		国民IDの導入と行政手続 ワンストップ化に向けた取組	
「スマートコミュニティ」に関するコンソーシアムの形成・海外展開、国際標準化の支援	「スマートコミュニティ」の国内外への本格展開（実証、ファイナンス支援）・国際標準化		我が国発の課題解決型社会システム「スマートコミュニティ」の国内外への展開
人材育成			
グローバル化・クラウド時代における産学官連携による 高度エレクトロニクス・IT人材の育成		グローバルに活躍する人材の輩出	産学が連携して自立的に高度エレクトロニクス・IT人材を育成する社会システムの構築
IT人材育成・評価手法（スキル標準、情報処理技術者試験）の高度化・国際展開			